

News & Information

ソニー教育財団 2014年度 教育助成プログラム 小・中学校、幼稚園・保育所 入選発表

ソニー教育財団(会長:中鉢良治)は、より良い教育の実践に情熱をもって取り組んでいる全国の小学校、中学校、幼稚園、保育所、認定こども園から教育実践と計画をまとめた論文を募集し、教育助成金およびソニー製品を贈呈しています。1959年にソニー創業者である井深大が、日本の理科教育の発展を願い始めた学校支援活動は、2002年から幼児教育にも広がり、これまでに12,000件を超える応募があり、50年以上の間、全国の学校や園、先生方を支援してきました。

今年度は、全国の小・中学校より184件、また幼稚園・保育所・認定こども園より94件、合計278件の応募があり、書類審査、現地調査および厳正なる最終審査を経て、下記の通り入選校・入選園が決定いたしました。

上位入選した学校・園には、2015年1月24日(土)14:00より、ソニー株式会社本社にて贈呈式を予定しています。

入選発表

■ソニー子ども科学教育プログラム:「科学が好きな子どもを育てる」教育実践と計画

対象:小学校・中学校 審査委員長:御手洗康 元文部科学事務次官

最優秀校(2校):教育助成金300万円とソニー製品(※)

学校名	論文テーマ
東広島市立河内小学校 (広島県)	主体的に追究し 友と学び合い 意欲的に活動する子どもの育成
山梨大学教育人間科学部 附属中学校(山梨県)	科学への感性を磨き、素朴概念を自ら 科学的概念へ変容できる生徒を目指して

優秀校(16校):教育助成金50万円とソニー製品(※)

奨励校(85校):教育助成金10万円とソニー製品(デジタルスチルカメラ)

子ども科学賞(81校)



河内小学校の実践

■ソニー幼児教育支援プログラム:「科学する心を育てる」幼児教育実践と見通し

対象:幼稚園・保育所・認定こども園 審査委員長:小泉英明 (株)日立製作所・役員待遇フェロー

最優秀園(2園):教育助成金100万円とソニー製品(※)

園名	論文テーマ
社会福祉法人育星園 函館美原保育園 (北海道)	科学する心の芽を育てる保育 ～保育士の援助と視点について 「氷作り」と「種から種へ」より～
学校法人支倉学園 めるへの森幼稚園 (宮城県)	もっと知りたい! 樹液の世界!! ～自然の中での幼児の好奇心・探究心の 育ちを探る～

優秀園(11園):教育助成金20万円とソニー製品(※)

奨励園(42園):教育助成金5万円とソニー製品(CDラジカセ)



めるへの森幼稚園の実践

※ソニー製品: 50型液晶テレビ、データプロジェクター、ビデオカメラ、デジタルスチルカメラ10台から1つ。
また、ご応募いただいたすべての応募校・園にデジタルスチルカメラ1台を贈呈しています。

すべての入選校名・園名については、「入選校・入選園一覧」をご覧ください。

最優秀校・園 審査講評

■東広島市立河内小学校(広島県)

主体的に追究し 友と学び合い 意欲的に活動する子どもの育成

豊かな自然に囲まれた環境を活かし、「科学が好きな子ども」を育成する実践に、6年間にわたり取り組んでいます。地道な実践の積み重ねが、研究や課題の深化に繋がり、テーマである「主体的に追究し 友と学び合い 意欲的に活動する子ども」の具現化が図られています。継続的に子どもに寄り添って改善に努めてきた成果が、子どもの学ぶ姿や指導計画に具体化されています。生活科・理科・総合の実践は「つなぐ」をキーワードに展開され、事象との出会いを大切にしながら、一人一人の考えを伝え合うことで意欲的に追究し、見方・考え方を深めていく学びが分かりやすく示されていました。また、複式授業の特色を生かした取り組みについても、子ども同士の交流をうまく学習過程に取り入れている点が注目に値します。子どもたちの主体的な追究や気づきに導いていることに加え、地域と連携を図るなど河内小学校の特色を生かした活動の広がりが評価されました。

■国立大学法人山梨大学教育人間科学部附属中学校(山梨県)

科学への感性を磨き、素朴概念を自ら科学的概念へ変容できる生徒を目指して

「感動」「わかる」「変容」「科学の役割」を授業改善の4つをキーワードとし、徹底して「実感をともなう理解」にこだわった実践を展開されました。「素朴概念を揺さぶる事象や体験の導入」「一人一人が実験観察できる教材の開発」「考えを交流する場の構成や機器の活用」「ポートフォリオと学習評価」などの多彩な手立ては、生徒の実態等を分析的に捉え、確かな指導観に基づいて単元や授業の構成を精緻に構想した結果であり、提言性のある実践であると認められました。さらに、生徒の生き生きとした探究活動を促す理科室経営やICT機器の効果的な活用などの地道な取り組みが、学ぶ環境づくりに結実していました。「自ら気付くこと」を大切にしながら、生徒の「素朴概念」や「理解の深さ」を丁寧に見取り、生徒が本当の変容に至ることを目指した取り組みは、教材教具の創意工夫にも貫かれており、他校にも参考になる実践です。

■社会福祉法人育星園 函館美原保育園(北海道)

科学する心の芽を育てる保育 ～保育士の援助と視点について「氷作り」と「種から種へ」より～

子どもたちの主体的な取り組みを目指し、子どもの気付きや好奇心・関心などを大切に「科学する心の芽を育てる」保育へと、「見直し・変える」ことに真摯に取り組まれました。寒冷地である特色を活かした「氷作り」では、よく観察し、仮説を立てて追究する力が育まれていることが読み取れます。「種から種へ」は、7か月の継続的な取り組みの中に、環境との関わり方が深まっていく姿がありました。特に、「畑危機一発」では、原因を友達と調べ、方法を探り、乗り越える体験を重ねています。保育の可視化としてのボードフォリオの工夫は、子どもの姿を皆で共有し、園と家庭のつながりを深め、子どもの自信や遊びを豊かにすることに結びつくと共に、保育者の保育の見通しにも繋がりました。「共有・話し合う」ことに重きをおいた環境と援助の工夫が、考えを出し合い、共有し合う人間関係を築き、主題に繋がる活動を支えています。これらの保育の展開と工夫が高く評価されました。

■学校法人支倉学園 めるへんの森幼稚園(宮城県)

もっと知りたい！樹液の世界！！～自然の中での幼児の好奇心・探究心の育ちを探る～

子どもたちの繰り返し「やってみる」体験と「試行錯誤」が、好奇心・探究心の膨らみにつながっています。この実践を、考察の整理を工夫して示すことにより、主題である「科学する心」の理解が園の中で深まっていった様子が読み取れます。隣接する豊かな自然公園を保育に活用し、「自然の匂い」「植物と生き物の繋がり」など、園内の環境だけではできない体験の深まりも見られました。昨年からの継続して「樹液」という自然物を保育に使ったことで、自分たちの思い通りに進まない子どもたちに「なぜだろう」という疑問がたくさん生まれました。自然に対する謎への探究を深める体験は、「科学する心」の本質であると高く評価されました。活動を通して失敗を乗り越える体験や、動植物と積極的に関わる体験をしている子どもたちの感性や気づきに焦点を当て、興味や探究を深める保育展開は、多くの園の参考になる実践です。

ソニー子ども科学教育プログラム入選校一覧

■最優秀校(2校)

東広島市立河内小学校	広島県	主体的に追究し 友と学び合い 意欲的に活動する子どもの育成
国立大学法人山梨大学教育人間科学部附属中学校	山梨県	科学への感性を磨き、素朴概念を自ら科学的概念へ 変容できる生徒を目指して

■優秀校(16校)

美幌町立北中学校	北海道	刈谷市立雁が音中学校	愛知県
川俣町立川俣小学校	福島県	西尾市立西尾中学校	愛知県
天栄村立広戸小学校	福島県	国立大学法人広島大学附属東雲小学校	広島県
国立大学法人福島大学附属小学校	福島県	萩市立椿西小学校	山口県
袖ヶ浦市立蔵波中学校	千葉県	今治市立鳥生小学校	愛媛県
柏崎市立鯖石小学校	新潟県	国立大学法人愛媛大学教育学部附属小学校	愛媛県
岡谷市立神明小学校	長野県	北九州市立合馬小学校	福岡県
諏訪市立高島小学校	長野県	山鹿市立稲田小学校	熊本県

■奨励校(85校)

札幌市立円山小学校	北海道	刈谷市立富士松中学校	愛知県
三沢市立三沢小学校	青森県	刈谷市立富士松北小学校	愛知県
おいらせ町立木ノ下小学校	青森県	刈谷市立富士松南小学校	愛知県
六ヶ所村立尾駈小学校	青森県	刈谷市立依佐美中学校	愛知県
新郷村立戸来小学校	青森県	西尾市立鶴城中学校	愛知県
階上町立石鉢小学校	青森県	西尾市立西尾小学校	愛知県
山形市立みはらしの丘小学校	山形県	京都市立洛央小学校	京都府
いわき市立小名浜第一小学校	福島県	貝塚市立北小学校	大阪府
相馬市立桜丘小学校	福島県	堺市立西百舌鳥小学校	大阪府
福島市立岡山小学校	福島県	堺市立八田荘西小学校	大阪府
福島市立三河台小学校	福島県	堺市立浜寺石津小学校	大阪府
玉川村立須釜小学校	福島県	箕面市立止々呂美小中学校	大阪府
猪苗代町立長瀬小学校	福島県	姫路市立糸引小学校	兵庫県
小美玉市立玉里東小学校	茨城県	姫路市立勝原小学校	兵庫県
東海村立白方小学校	茨城県	姫路市立四郷小学校	兵庫県
栃木市立栃木第四小学校	栃木県	姫路市立御国野小学校	兵庫県
栃木市立栃木中央小学校	栃木県	境港市立境小学校	鳥取県
藤岡市立小野中学校	群馬県	大山町立大山小学校	鳥取県
さいたま市立三室中学校	埼玉県	奥出雲町立八川小学校	島根県
千葉市立こてはし台中学校	千葉県	岡山市立七区小学校	岡山県
千葉市立作新小学校	千葉県	江田島市立切串小学校	広島県
千葉市立蘇我中学校	千葉県	熊野町立熊野東中学校	広島県
千葉市立花園中学校	千葉県	国立大学法人広島大学附属小学校	広島県
銚子市立第三中学校	千葉県	阿南市立中野島小学校	徳島県
北区立梅木小学校	東京都	鳴門市鳴門東小学校	徳島県
横浜市立井土ヶ谷小学校	神奈川県	吉野川市立川田中小学校	徳島県
横浜市立白幡小学校	神奈川県	今治市立常盤小学校	愛媛県
長岡市立中之島中央小学校	新潟県	今治市立乃万小学校	愛媛県
氷見市立朝日丘小学校	富山県	北九州市立青山小学校	福岡県
国立大学法人富山大学人間発達科学部附属小学校	富山県	北九州市立清水小学校	福岡県
金沢市立西小学校	石川県	北九州市立鞆ヶ谷小学校	福岡県
金沢市立杜の里小学校	石川県	北九州市立塔野小学校	福岡県
津幡町立中条小学校	石川県	北九州市立藤松小学校	福岡県
大町市立大町北小学校	長野県	国立大学法人福岡教育大学附属久留米小学校	福岡県
諏訪市立諏訪中学校	長野県	長崎市立小櫛小学校	長崎県
岐阜市立長良中学校	岐阜県	熊本市立川尻小学校	熊本県
刈谷市立朝日中学校	愛知県	大分市立春日町小学校	大分県
刈谷市立小高原小学校	愛知県	奄美市立屋仁小学校	鹿児島県
刈谷市立刈谷東中学校	愛知県	鹿児島市立喜入小学校	鹿児島県
刈谷市立刈谷南中学校	愛知県	天城町立天城小学校	鹿児島県
刈谷市立亀城小学校	愛知県	さつま町立白男川小学校	鹿児島県
刈谷市立住吉小学校	愛知県	国立大学法人鹿児島大学教育学部附属小学校	鹿児島県
刈谷市立日高小学校	愛知県		

(都道府県コード順)

ソニー幼児教育支援プログラム入選園一覧

■最優秀園(2園)

社会福祉法人育星園 函館美原保育園	北海道	科学する心の芽を育てる保育 ～保育士の援助と視点について「氷作り」と「種から種へ」より～
学校法人支倉学園 めるへんの森幼稚園	宮城県	もっと知りたい！樹液の世界！！ ～自然の中での幼児の好奇心・探究心の育ちを探る～

■優秀園／審査委員特別賞(1園)

社会福祉法人長尾会 第2長尾保育園	大阪府	気付きから深まる子どもたちの科学する心
-------------------	-----	---------------------

■優秀園(10園)

二本松市立川崎幼稚園	福島県	社会福祉法人徳雲福祉会 千代川保育園	京都府
社会福祉法人砂原母の会 そあ保育園	東京都	社会福祉法人ゆずり葉会 深井保育園	大阪府
学校法人大和学園 豊田大和幼稚園	愛知県	堺市立みはら大地幼稚園	大阪府
幸田町立大草保育園	愛知県	奈良市立認定こども園 都跡幼稚園	奈良県
甲良町立甲良東保育センターあおぞら園	滋賀県	福岡市立雁の巣幼稚園	福岡県

■奨励園(42園)

学校法人風間学園 ひかり幼稚園	宮城県	岡崎市根石保育園	愛知県
南陽市立赤湯幼稚園	山形県	学校法人常磐会学園 常磐会短期大学付属茨木高美幼稚園	大阪府
学校法人中沢学園 みなみ若葉幼稚園	福島県	学校法人常磐会学園 常磐会短期大学付属常磐会幼稚園	大阪府
福島市立庭塚幼稚園	福島県	学校法人常磐会学園 認定こども園 常磐会短期大学付属泉丘幼稚園 いずみがおか園	大阪府
二本松市立小浜幼稚園	福島県	富田林市立新堂幼稚園	大阪府
学校法人勝田学園 大成幼稚園	埼玉県	富田林市立錦郡幼稚園	大阪府
さいたま市立大谷口保育園	埼玉県	富田林市立伏山台幼稚園	大阪府
さいたま市立東大成保育園	埼玉県	学校法人長尾学園 長尾幼稚園	大阪府
学校法人岩崎学園 くりの木幼稚園	千葉県	社会福祉法人友愛福祉会 伊丹ひまわり保育園	兵庫県
学校法人くるみ学園 認定こども園 くるみ幼稚園	千葉県	姫路市立御国野幼稚園	兵庫県
社会福祉法人砂原母の会 砂原保育園	東京都	奈良市立大宮幼稚園	奈良県
品川区立大井倉田保育園	東京都	学校法人水谷学園 認定こども園 北陵幼稚園	島根県
社会福祉法人新栄会 オルト保育園	東京都	社会福祉法人玉依会 なの花保育園	島根県
墨田区立立花幼稚園	東京都	学校法人認定こども園 若草幼稚園	高知県
幼児園 どんぐりころころ	東京都	社会福祉法人杉の実福祉会 高見の森保育園	福岡県
社会福祉法人立野みどり福祉会 立野みどり保育園	東京都	福岡市立金武幼稚園	福岡県
学校法人あおい学園 あおい第一幼稚園	東京都	福岡市立和白幼稚園	福岡県
誠心第一幼稚園	神奈川県	社会福祉法人顕真会 よいこのもり保育園・よいこのもり第2保育園	宮崎県
学校法人山梨学院 山梨学院大学附属幼稚園	山梨県	学校法人白石学園 辻ヶ丘幼稚園	鹿児島県
岡崎市稲熊保育園	愛知県	学校法人鹿児島竜谷学園 和光幼稚園	鹿児島県
岡崎市島坂保育園	愛知県	学校法人押野学園 川内幼稚園	鹿児島県

(都道府県コード順)

参考 URL(ソニー教育財団ホームページ):

ソニー子ども科学教育プログラム(小学校・中学校): <http://www.sony-ef.or.jp/science/>

ソニー幼児教育支援プログラム(幼稚園・保育所・認定こども園): <http://www.sony-ef.or.jp/preschool/>

ソニー教育財団の活動について

1946年東京通信工業創業者のひとり井深大は、その設立趣意書の中で「自由豁达にして愉快なる理想工場の建設」、「国民科学知識の実際の啓発活動」を目標に掲げています。日本の将来の発展を支える子どもたちが科学に関心をもち、科学を好きになるには、小・中学校における理科教育が最も重要であると考え、会社名をソニーへと変更した翌年の1959年に「ソニー理科教育振興資金」の贈呈事業を始め、そしてこの事業を継続的に発展させるため、1972年に「財団法人ソニー教育振興財団」を設立しました。



ソニー創業者 井深大

その後、子どもたちの豊かな心を育てる教育が大切になると考え、1987年に、理科教育の枠を越えて「ソニー教育資金」と名称を変え、2000年には、子どもたちの感性・創造性・主体性の育成を目指したソニー子ども科学教育プログラムへと発展し現在に至っています。これまでに、延べ12,000校を超える応募があり、子どもたちの教育に創造的、先駆的な取り組みを行っている全国の学校や先生方を支援してきました。

一方で、井深大は「人間の能力は“環境”によって作られる」との考えから、幼児教育の大切さを訴え、1969年に「財団法人幼児開発協会」を設立しました。乳幼児期の保育や教育を研究し「あと半分の教育」や「幼稚園では遅すぎる」などの多数の著書を出版、社会的に大きな反響を得ました。子育てにおいては母親と子の絆が大切と考えて、長年にわたり母と子の教室などの活動を実践しました。

2001年には、2つの財団を統合して財団法人ソニー教育財団を設立。幼児期の豊かな感性と創造性の育成を願い、幼児教育支援プログラムを開始しました。さらに新たな活動として、2005年に小・中学校の子どもたちを対象にした「科学の泉ー子ども夢教室」、2007年からは「ソニーものづくり教室」、海外の教育組織との交流、「科学する心」を見つけようフォトコンテストを始め、未来を生きる子どもたちへのさまざまな支援活動を行っています。

<報道関係の問い合わせ先>

公益財団法人 ソニー教育財団 東京都品川区北品川4-2-1
TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035 (担当 山下)

公式ホームページ: <http://www.sony-ef.or.jp/>

公式フェイスブック: <https://www.facebook.com/SonyEducationFoundation>